

第 58 号議案

平成 29 年度

吉田町水道事業会計決算書

(自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日)

目 次

平成29年度 吉田町水道事業決算報告書	1 頁
平成29年度 吉田町水道事業損益計算書	5 頁
平成29年度 吉田町水道事業剰余金計算書	7 頁
平成29年度 吉田町水道事業剰余金処分計算書(案)	8 頁
平成29年度 吉田町水道事業貸借対照表	9 頁
注記	14 頁

平成29年度 吉田町水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収入

(単位：円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出 額に係る財源充 当額	合 計			
第1款 水道事業収益	587,479,000	0	0	587,479,000	614,008,171	26,529,171	
第1項 営業収益	525,891,000	0	0	525,891,000	546,709,442	20,818,442	(うち仮受消費税 40,321,401円)
第2項 営業外収益	61,588,000	0	0	61,588,000	67,298,729	5,710,729	(うち仮受消費税 417,871円)

支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額								決 算 額	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地 方 公 営 企 業 法 第 24 条 第 3 項 の 規 定 に よ る 支 出 額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	合 計				
第1款												
水道事業費用	553,209,000	0	0	0	0	553,209,000	0	553,209,000	500,907,251	0	52,301,749	
第1項												(うち仮払消費税 7,812,037円)
営業費用	469,715,000	0	0	0	0	469,715,000	0	469,715,000	419,211,256	0	50,503,744	
第2項												(うち支払消費税 16,954,000円)
営業外費用	82,493,000	0	0	0	0	82,493,000	0	82,493,000	81,695,995	0	797,005	
第3項												
特別損失	1,000	0	0	0	0	1,000	0	1,000	0	0	1,000	
第4項												
予備費	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000	0	0	1,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に 比べ決算 額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企 業法第26 条の規定に よる繰越額 に係る財源 充当額	継続費 繰越額 に係る財 源充当額	合 計			
第1款 資本的収入	89,672,000	0	89,672,000	0	0	89,672,000	91,029,682	1,357,682	
第1項 企 業 債	58,000,000	0	58,000,000	0	0	58,000,000	58,000,000	0	
第2項 他会計出資金	1,300,000	0	1,300,000	0	0	1,300,000	1,954,842	654,842	
第3項 その他資本的収入	30,372,000	0	30,372,000	0	0	30,372,000	31,074,840	702,840	(うち仮受消費税 666,560円)

支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額							決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計	地方公 営企業 法第26 条の規 定によ る繰越 額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		地方公 営企業 法第26 条の規 定によ る繰越 額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		
第1款													
資本的支出	384,659,000	0	0	384,659,000	0	0	384,659,000	371,724,086	0	0	0	12,934,914	
第1項													(うち仮払消費税
建設改良費	231,112,000	0	0	231,112,000	0	0	231,112,000	218,177,820	0	0	0	12,934,180	16,144,160円)
第2項													
企業債償還金	153,547,000	0	0	153,547,000	0	0	153,547,000	153,546,266	0	0	0	734	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額280,694,404円は、減債積立金 10,000,000円、建設改良積立金 65,000,000円、過年度分消費税資本的収支調整額13,849,122円、過年度分損益勘定留保資金76,553,764円、当年度分損益勘定留保資金115,291,518円で補填した。

3	営業外収益	円	円	円
(1)	受取利息及び配当金	47,875		
(2)	長期前受金戻入	59,710,805		
(3)	雑収益	7,122,178	66,880,858	
4	営業外費用			
(1)	支払利息及び 企業債取扱諸費	55,761,060		
(2)	繰延資産償却	8,960,000		
(3)	雑支出	20,935	64,741,995	2,138,863
	経常利益			97,127,685
	当年度純利益			97,127,685
	前年度繰越利益剰余金			4,329,556
	その他未処分利益剰余金変動額			75,000,000
	当年度未処分利益剰余金			176,457,241

平成29年度 吉田町水道事業剰余金計算書
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

	資本金	剰余金											資本合計
		資本剰余金							利益剰余金				
		受贈財産 評価額	寄附金	補助金	工事負担金	加入分担金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	減債 積立金	建設改良 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余金 合計	
前年度末残高	2,576,326,966	4,248,937	2,441,926	34,091,118	16,368,711	46,294,898	59,306	103,504,896	90,000,000	245,000,000	179,329,556	514,329,556	3,194,161,418
前年度処分額	75,000,000	0	0	0	0	0	0	0	10,000,000	90,000,000	△ 175,000,000	△ 75,000,000	0
議会の議決による処分額	75,000,000	0	0	0	0	0	0	0	10,000,000	90,000,000	△ 175,000,000	△ 75,000,000	0
資本金への組入	75,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 75,000,000	△ 75,000,000	0
減債積立金の積立	0	0	0	0	0	0	0	0	10,000,000	0	△ 10,000,000	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90,000,000	△ 90,000,000	0	0
条例による処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	2,651,326,966	4,248,937	2,441,926	34,091,118	16,368,711	46,294,898	59,306	103,504,896	100,000,000	335,000,000	(繰越利益剰余金) 4,329,556	439,329,556	3,194,161,418
当年度変動額	1,954,842	0	0	0	0	0	0	0	△ 10,000,000	△ 65,000,000	172,127,685	97,127,685	99,082,527
一般会計出資金の受入	1,954,842	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,954,842
資本剰余金の受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減債積立金の取崩	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 10,000,000	0	10,000,000	0	0
建設改良積立金の取崩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 65,000,000	65,000,000	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	97,127,685	97,127,685	97,127,685
当年度末残高	2,653,281,808	4,248,937	2,441,926	34,091,118	16,368,711	46,294,898	59,306	103,504,896	90,000,000	270,000,000	(当年度未処分利益剰余金) 176,457,241	536,457,241	3,293,243,945

(注) 1 この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものであること。

2 議会の議決による処分額の欄は、法第32条第2項から第4項の規定による議決による処分を行ったものについて、条例による処分額の欄は、法第32条第2項及び第3項の規定に基づく条例の規定により処分を行ったものについて、それぞれ記載するものであること。

平成29年度 吉田町水道事業剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	2,653,281,808	103,504,896	176,457,241
議会の議決による処分類	75,000,000	0	△ 175,000,000
資本金への組入	75,000,000	0	△ 75,000,000
減債積立金の積立	0	0	△ 30,000,000
建設改良積立金の積立	0	0	△ 70,000,000
条例による処分類	0	0	0
処分後残高	2,728,281,808	103,504,896	(繰越利益剰余金) 1,457,241

- (注) 1 この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものであること。
 2 条例による処分類の欄は、法第32条第2項及び第3項の規定に基づく条例の規定により処分を行ったものについて、記載するものであること。

平成29年度 吉田町水道事業貸借対照表

(平成30年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		190,483,949
ロ 建 物	508,322,817	
減価償却累計額	△ 162,667,349	345,655,468
ハ 構 築 物	9,490,141,783	
減価償却累計額	△ 3,548,588,023	5,941,553,760
ニ 機 械 及 び 装 置	773,423,943	
減価償却累計額	△ 471,697,063	301,726,880
ホ 車 両 運 搬 具	5,072,366	
減価償却累計額	△ 4,359,294	713,072
ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品	4,667,720	
減価償却累計額	△ 3,446,419	1,221,301
ト 建 設 仮 勘 定		15,786,000
有形固定資産合計		6,797,140,430

(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権	10,300		
無形固定資産合計		10,300	
固定資産合計			6,797,150,730
2 流動資産			
(1) 現金預金		535,639,285	
(2) 未収金	11,594,777		
貸倒引当金	△ 2,930,006	8,664,771	
(3) 貯蔵品		10,716,795	
流動資産合計			555,020,851
3 繰延資産			
(1) 開発費		4,240,000	
繰延資産合計			4,240,000
資産合計			7,356,411,581

負債の部

4 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

2,335,676,679

企業債合計

2,335,676,679

固定負債合計

2,335,676,679

5 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

158,812,751

企業債合計

158,812,751

(2) 未払金

2,928,700

(3) 引当金

イ 賞与引当金

3,613,272

ロ 法定福利費引当金

673,487

引当金合計

4,286,759

(4) 預り金

55,426

流動負債合計

166,083,636

6 繰延収益

(1) 長期前受金

2,811,092,138

(2) 収益化累計額

△ 1,249,684,817

繰延収益合計

1,561,407,321

負債合計

4,063,167,636

資本の部

7 資本金

(1) 資本金

イ 固有資本金

3,700,386

ロ 繰入資本金

329,886,946

ハ 組入資本金

2,319,694,476

資本金合計

2,653,281,808

資本金合計

2,653,281,808

8 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

イ 受贈財産評価額	4,248,937
ロ 寄 附 金	2,441,926
ハ 補 助 金	34,091,118
ニ 工 事 負 担 金	16,368,711
ホ 加 入 分 担 金	46,294,898
ヘ その他資本剰余金	59,306

資本剰余金合計

103,504,896

(2) 利 益 剰 余 金

イ 減 債 積 立 金	90,000,000
ロ 建 設 改 良 積 立 金	270,000,000
ハ 当年度未処分利益剰余金	176,457,241

利益剰余金合計

536,457,241

剰 余 金 合 計

639,962,137

資 本 合 計

3,293,243,945

負 債 資 本 合 計

7,356,411,581

注 記

I 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・ 減価償却の方法 定額法

・ 主な耐用年数

建物 10 ～ 60 年

構築物 10 ～ 60 年

機械及び装置 8 ～ 20 年

車両運搬具 3 ～ 5 年

工具、器具及び備品 4 ～ 10 年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、毎年度支払う一定の負担金のみを水道事業が負担し、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担はすべて一般会計が負担しており、将来水道事業には新たな費用が発生しないため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 貸借対照表等関連

1 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

平成29年度において、期末手当及び勤勉手当として11,826,053円(夏季＋冬季)を支給することとなったため、賞与引当金3,939,651円を取り崩した。

(2) 法定福利費引当金の取崩し

平成29年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として2,145,577円(夏季＋冬季)を支出することとなったため、法定福利費引当金718,829円を取り崩した。

III リース契約により使用する固定資産

1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	4,104,948 円
1年超	6,625,022 円
計	10,729,970 円